

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名	高松市屋島ファミリーホーム		
指定管理者	社会福祉法人 未知の会	施設所管課等	こども女性相談課
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日(5年間)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市高松町75番地15	業務の概要	適切な母子室の提供、日用品・備品の貸し出し、日常における親子関係、生活習慣等の相談、指導、退所後のアフターケアの実施、児童の保育、児童の育児・生活・学習に関する相談・助言、入所者の健康管理、生活スキルの向上を目的とする四季歳時料理やリクレーションの実施、母の療養時の保育園等の送迎など特に必要な支援、入所者の支援目標・指導内容の策定、関係機関との連携、第三者委員による入所者等からの苦情処理、入所者の清潔保持、整理整頓等生活環境の維持、24時間管理体制の実施(夜間管理人等・機械警備の整備)他
施設の概要	【施設】 鉄筋コンクリート造3階建 母子室20室(1室43.5㎡) 集会所 学習室他 【職員状況】 法人職員4名(内非常勤1名) 夜間管理人3名 嘱託医1名		

	項目名	令和5年度		令和4年度	
		数	単価	数	単価
利用状況等	延べ入所者数	106	人	105	人
	延べ世帯数	42	世帯	47	世帯
	延べ児童数	64	人	58	人
収支状況等	指定管理料	23,690	千円	19,765	千円
	その他の収入	1,483	千円	4,178	千円
	支出	25,173	千円	23,943	千円
	広域入所世帯数(月平均)	0.8	世帯	0	世帯
	DV世帯数(月平均)	2.5	世帯	3	世帯

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	利用者の様子について、市担当者との月例会議や報告書を通して報告し、日常的に情報共有を行い、世帯ごとにタイムリーな支援業務と管理運営に努めた。施設内行事に地域の関係者を招待して利用者や施設運営について理解していただききっかけとした。また、退所児童のアフターケアとしての学童保育を実施し、近隣友人との交流ができる遊び場としての施設利用を回り、健全な子育て環境の提供をしている。	A
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	施設見学者等にはフリーフレット等を活用して理解を深める努力をした。また、会議などで機会があれば施設の紹介をして、施設の内容を知ってもらうことができた。外部専門機関と連携して入所児の発達検査や経過観察指導を行い、児童への養育支援サービスの向上に取り組んだ。地域の民生委員、民生児童委員と密に連絡を取り、利用者や地域に住む退所者の様子について情報共有をしていった。今年度の利用者アンケートの回答はおおむね肯定的で特に大きな指摘はなかった。利用者の要望や個々への支援内容について吟味し、適切な支援に繋げていきたい。苦情受付箱は毎月開錠して確認するとともに苦情解決第三者委員との連絡会を開催、本年度の苦情はなかった。	A
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保(経営状況の確認を含む) ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理	職員は施設長、母子支援員、少年指導員、調理事務及び嘱託医で構成する勤務は所定労働時間内での時差勤務により利用者の対応に当たっている。そのほか夜間管理人を配置して夜間の管理を行っている。 精神的に問題を抱える母や支援が必要な児童が増える中、適切な支援が行えるように毎月1回精神科医によるスーパーバイズを受け、職員の資質向上に努めている。職員の労務管理については、就業規則を遵守し適正に行い、職員全員が健康診断も受けている。施設経費等の執行については複数の職員によるチェックを行い、財務諸表も必要な監査を受け、経営体質は健全である。	B
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	法人による一体的経営運営の観点から経理関係は法人での一元的経理事務を行うとともに監事による監査を受けるなど経営の効率化や合理的な運用に努めた。	A

総合評価コメント	総合評価
近年、困難な問題を抱える女性、殊に母子世帯については、母子ともに問題を抱える世帯が多く、複雑化しており、ひとりひとりに寄り添った支援に努めている。複雑な課題を抱える中、職員は常に研修や勉強会に参加し、研鑽を固りながら母子の支援に取り組んでいる。また、レクリエーション活動や学校の長期休み中の学童保育等、母子のみでは行えないであろう様々な活動を実施し、母子が多くの体験ができるような取り組みも実施している。常に学校や保育所、診療所、民生委員等地域との連携を綿密に図っており、地域が一丸となって当施設入所の母子を支援していることがうかがえる。母子の自立を願い目指す方針は一貫し、しっかりと職員に根付いている。	A